



全ダ連だより

(風営法改正問題と全ダ連)

第 18 号
2014.12

All Nippon Association of Dance



Contents

会長挨拶	2
理事・監事ご紹介	3
全ダ連に思う 2014	7
風営法改正問題に対する	
全ダ連風営法対策委員会の対応と今後の見通し	8
全ダ連の今後の活動について	10
新教師協会のご紹介 1	11
新教師協会のご紹介 2	12
平成 26 年度 公益事業報告	
(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 20 日)	13
【社交ダンスの広場】近畿地域会より	16
試験のご案内	19

発 行 日 平成 26 年 12 月 24 日
発 行 者 公益社団法人全日本ダンス協会連合会
所 在 地 〒 105-0004
東京都港区新橋 1-18-13 杉村ビル 9F
TEL 03-3506-8866 FAX 03-3506-8854
E-mail : anad@zendaren.or.jp
URL : <http://www.zendaren.or.jp/>
営 業 時 間 (平日) 10 : 00 ~ 18 : 00
定 休 日 土・日・祝他



公益社団法人 全日本ダンス協会連合会
会長 伊藤 信義

全国の会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

また、日頃より当連合会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

全ダ連は、平成23年9月プロ・ダンス界として初となる「公益社団法人」の認可も頂き、順風の中に年を重ねて参りました。その間地域会推薦の理事の定数が増え、若い理事の増加に伴い活気が生まれ、全ダ連組織の様々な改革・改善が行われる様になって参りました。試験問題作成委員会が立案した口頭試問の立ち上げや、講習管理員及び試験

審査員へ対する全国統一講習会の開催など、常に前向きな姿勢で取り組んできております。

こうした環境も一昨年あたりから規制緩和によるプロ・ダンス教師資格試験実施団体の窓口拡大を始めとし、風営法改正問題など立て続けにダンス界を揺るがす大きな問題が発生致しました。それぞれが全ダ連にとり大きな壁となっていますが、現在の全ダ連は前向きに取り組む理事に恵まれており、一つ一つの問題に真摯に立ち向かって対応しております。

特に風営法改正問題につきましては、超党派であるダンス文化推進議員連盟や警察庁への様々な資料・意見書の提出を始め、繰り返し開催される話し合いにも何名もの理事が参加し、連合会の信念に基づいた対応をして参りました。このように一致団結しての活動が、これからの全ダ連を大きく成長させていくものと確信致しております。

関係理事の皆様には、多くの時間と労力をご提供いただきました事、会長として感謝の念に堪えません。また、風営法改正に関する警察庁へのパブリック・コメントにつきましても、全国の会員の皆様方から多くのご意見の提出を頂きました事、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

この11月、衆議院の突然の解散により4号規制撤廃の法案可決は来年に持ち越される事になりましたが、この方針はこの先でも覆る事はないものと考えます。

会員の皆様の中には、プロ・ダンス教師の資格問題等について心配しておられる方も居られる事と思いますが、既に全ダ連では、4号規制撤廃下に於ける活動方針を多角的に検討しており、会員の皆様方とこれまで以上に密な関係を構築し、プロ・ダンス教師としての基盤を強固なものにしていく事を具体的に煮詰めております。

来年度から始まるであろうダンス指導に資格を問わないという曖昧な環境になればこそ、正規の「プロ・ダンス教師資格」が価値を示す時でもあります。

会員の皆様方には今後とも教師としての研鑽を重ねて頂き、自信をもって立ち向って頂きたく思います。

当連合会は、組織力・計画力・行動力に於いてますます力を発揮できる環境にあり、今後とも健全な活動を続けて参りますので、引き続き皆様方のご協力を宜しくお願い申し上げます。

理事・監事ご紹介



副会長兼会長代行
小川 純

東京地域会理事、倫理審査会委員、資格認定委員会委員長、審査審議委員会委員、
会員拡大委員会委員、特別対策委員会第4小委員会リーダー、
東京プロフェッショナルダンス教師協会会長

◇公益社団法人全日本ダンス協会連合会として品格の向上を保持するとともに、全国120の
会員とその構成員の皆さまに何かしらの付加価値を見出して頂くために、更なる発展を目指
してまいります。

皆さまには「新生全ダ連」の活動にご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。



副会長
村松 昌弘

東京地域会理事、資格認定委員会委員、審査審議委員会委員、
試験問題作成委員会委員長、カリキュラム作成委員会委員長、国際交流委員会委員長、特
別対策委員会第1小委員会リーダー、東京社交舞踊教師協会会長

◇試験問題作成委員長として、試験問題を長い間作成して参りました。審査員や試験講習者
への講習やメンバーの昇級試験の学科の削除等の改革を進めてきました。昨年より風営法対
策でダンス議員連盟との折衝や警察庁、さらに他団体とも話し合い等の活動を行ってしまし
た。過去に常任理事として成しえなかった「会員の為の全ダ連」という私の理念のもとに現
在活動しております。会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。



副会長
奥野 友子

近畿地域会理事、倫理審査会委員、ANAD アマチュア指導員資格認定委員会相談役、ダン
ス教授所及びジュニア育成教室認定委員会委員長、ウェルフェアダンス指導員認定委員会
相談役、特別対策委員会第5小委員会リーダー、滋賀県ダンス教師協会会長

◇老夫婦が楽しそうにいろいろな音楽に合わせダンスを踊っているのを見たことがダンス教
師となったきっかけでした。様々な問題を山積している中ではありますが、生きる上で心身
を健康に豊かにさせてくれる社交ダンスを皆さんと共に今後とも大きく広めていきたいと考
えます。その基盤となる全ダ連の活動にも会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致し
ます。



常務理事
野本 雅裕

南関東甲信越地域会理事、試験問題作成委員会委員、カリキュラム作成委員会委員、
広報・出版・IT委員会委員長、特別対策委員会第3小委員会リーダー、専門委員会統括、
神奈川県ソーシャルダンス教師協会会長

◇私たちは今、先の見えない不安な時代を生きています。理事会ではこうした厳しい環境を
打破すべく新たな策を講じ、会員の皆様並びにダンス界全体の向上の為に一丸となって努力
して参ります。

会員の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



常任理事
福田 守弘

倫理審査会委員、特別対策委員会相談役、福田総合事務所経営 司法書士

◇職業が司法書士である事から、小川純先生から全ダ連の法務アドバイザーとして理事会に
参加して欲しいとの要請を受け、常任理事としてお手伝いする事になりました。風営法改正
問題が生じた事から、風営法対策委員会の一員として5月下旬より国会議員・警察庁等との
対応を微力ながら務めて参りました。今後、全ダ連の構成員の皆様が安心してダンス営業が
出来ますよう尽力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



常任理事
小嶋 朱美

**東京地域会理事、資格認定委員会委員、採点委員会委員、
特別対策委員会第6小委員会リーダー、日本ダンススポーツ協会会長**

◇ダンス界は、風営法撤廃により大きな転換期を迎えています。全ダ連の理事会では、様々な情報やアイデアの収集を図り、プロ・ダンス教師資格者の社会的立場の向上と共に、これまで以上に密接で信頼される組織作りを目指して頑張っております。理事としての責任を全う出来る様頑張ります。



理事 日向 優美子

北海道地域会理事、北海道ダンス教師協会会長

◇“法改正”という大きなうねりの中で、「全ダ連」自身も改革に取り組んでいるところですが、北海道地域会と致しましても、この秋の技術講習会では、構成員のレベルの更なる向上を目指し、“アドテク”の技術を中心に実施いたしました。ダンス指導の自由化が見えている今、ダンス理論と技術の向上により、ダンス教師としての自覚と自信を持って活動して参りたいと思います。



理事 橋本 晃

東北地域会理事、(一社)青森県社交ダンス教師協会事務局長

◇風営法の撤廃を来年に迎える状況のもとに、全ダ連も新たな時代に対応すべく大きな改革を行おうとしています。私も理事の一人として会員の皆様のお役に立てる様、その役割を全うすべく努力して参ります。



理事 三枝 和彦

北関東地域会理事、埼玉県ダンススポーツ教師協会会長

◇常に全ダ連の会員を守る為に、理事としての全責任を心に秘め活動して参ります。



理事 後藤 敏一

**南関東甲信越地域会理事、審査審議委員会委員長、
ウェルフェアダンス指導員認定委員会相談役、特別対策委員会第3小委員会委員、
長野県スポーツダンス教師協会会長**

◇社会に貢献できる公益諸事業を展開しながら、正しい教師を育成し、前向きな姿勢で全ダ連の理事として活動して参ります。



理事 野村 直人

**東京地域会理事、審査審議委員会委員、会員拡大委員会相談役、
特別対策委員会第4小委員会委員、日本ボランティアダンス協会教師会会長**

◇「全ダ連」は風営法の中のダンスという特殊な環境の中で成長し、現在に至りました。風営法に守られ、温室に居たとも言えますが、規制緩和により一般社会の大海に船出し、我々もその対応にせまられています。ダンス道を歩む一員として全力を尽くします。



理事 ジミー 古田

中部地域会理事、資格認定委員会委員、特別対策委員会第6小委員会委員

◇風営法撤廃法案の採決が来年に延びたとはいえ、現在ダンス業界を取り巻く環境が厳しさを増す折から、身を以てその厳しさを痛感いたしております。もとより微力ではございますが、全ダ連の充実を図り、皆様のご要望に沿うよう一層の努力を致す所存でございます。皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。



理事 竹田 義博

近畿地域会理事、日本プロフェッショナルダンス教師協会大阪会長

◇「日に新たなり 日に日に新たに して又日に新たなり」を座右の銘として、皆様のご教授を仰ぎながら精一派全ダ連の理事としての職務を全うして参る所存です。



理事 桂木 悠一

中国地域会理事、岡山県ダンス教師協会会長

◇全ダ連は今、これまでに経験の無い道に進もうとしています。会員の皆様が全ダ連の会員で良かったと思うような連合会となるよう様、私達理事は努力して参ります。



理事 葛西 康良

四国地域会理事、徳島県ダンス教師協会会長

◇風営法改正問題は、プロ・ダンス教師にとってこれまでに経験のない強い衝撃になる事と思います。

然しながら、ダンスを愛する教師個人並びに全ダ連組織何れにとっても、自己を見直す絶好の機会となるのではないのでしょうか。誰にも負けない教師としての研鑽を重ねる事、会員の為になる組織運営を行う事。これから始まる新たなダンス界の発展に少しでも寄与できればと考えています。



理事 中島 孝秀

九州地域会理事、鹿児島県ソーシャルダンス教師協会会長



理事 北村 良一

**倫理委員会委員・審査審議委員会委員、特別対策委員会第4小委員会委員、
日本プロフェッショナルダンス教師協会大阪相談役**

◇ダンス界に於いては厳しい環境を迎えておりますが、全ダ連の会員の皆様のお役に立てるよう誠心誠意頑張る所存です。



理事 熊谷 正美

特別対策委員会第5小委員会委員、山口県ダンス議会会長

◇私はダンス教師であると共に、デイケアの認知症患者にも数年携わっており、多くのカンファレンスを受講し勉強して参りました。その中で3大原因の一つとなる脳内神経細胞にアミロイドβタンパク質が蓄積され発症する認知症に対しては、体操&ダンスが大きな防止効果をもたらす事が判りました。

現在独自に体操&ダンスを考案し、防止対策としてこれを実践しています。

高齢化社会を迎えた今、公益法人としてダンスを通し認知症防止の活動にも広く貢献していきたいと考えます。



理事 小室 裕一

風営法対策委員、特別対策委員会相談役、首都圏新都市鉄道株式会社勤務、

明治大学ガバナンス研究科兼任講師、

NPO 法人マンガ・アニメトキワ荘フォーラム副理事長

◇法律改正・立法関係者ということで、理事を仰せつかりました。国会議員、風俗行政研究会有識者、警察庁と折衝してまいりましたが、大きな波をとどめられない中、全ダ連がどう対応していくか、皆様と共に歩んでまいりたいと思います。



理事 関野 憲一

会員拡大委員会委員、特別対策委員会第2小委員会リーダー

◇全ダ連ダンス教師資格の法的枠組みが来年度から外れる見通しであり、全ダ連としては、歴史的に大きな曲がり角を迎えていますが、新たな発想でさらなる発展を目指し尽力して参ります。



理事 長谷川 清

広報・出版・IT委員会相談役、ロゴスアソシエーツ代表

◇わたしは学生時代から競技ダンスを始め、卒業後もアマチュア競技選手としてダンスに関わってきました。現在は、上智大学体育会競技ダンス部OB・OG会長として、学生競技ダンスを支援する活動を行っています。ダンスを健全な文化として普及させるために、広報・マーケティングの面から、全ダ連の活動をお手伝いできれば、と考えています。



監事 赤井 鈴枝

南関東甲信越地域会事務局、日本プロフェッショナルダンス教師協会会長

◇ダンスを取り巻く環境が一段と厳しさを増す今、会員の皆様及び全ダ連組織の充実と発展を目指し微力ではございますが努力して参ります。



監事 後藤 正一

長野県スポーツダンス教師協会所属、水沢健時税理士事務所勤務

◇理事の皆様と対話を深め、激変するプロ・ダンス界の中心である全ダ連の維持、発展に寄与するように活動して参ります。私の行える業務は理事及び会計の監査業務となりますが、名ばかりでなくしっかりと声を出し前に進んで参りたいと思います。関係各位の皆様よろしくようお願い申し上げます。

公益社団法人全日本ダンス協会連合会
副会長 小川 純

ダンスは長い歴史の中で技術や作法が洗練され、それらが連綿と現代まで受け継がれている高い達成度を持った文化であり、且つ、様式美や礼儀を重んじる芸術であります。

そして品性も問われるものであり、全ダ連は自覚と使命感をもって、且つ風営法を遵守して日本におけるダンス文化の振興につとめる重要な役割を担ってまいりました。

将来、4号規制撤廃となった後、ダンス業界が負うであろうリスクが懸念される現状においても、我が国における社交ダンス文化の振興を大義とするために、引き続き高い倫理性を掲げ健全な環境づくりを怠ることなく、ダンス文化の振興に寄与してまいります。

すでに理事会においては、健全なダンススクール営業と社交ダンス文化を維持発展に寄与するために、一定レベルのダンス教授講習を継続するとともに、自主規制を継続することを決定しております。

新生「全ダ連」として、カリキュラム（ダンス技術も年々進化する実情に合わせ考察が必須）・飲食（法改正にともない教授所内での飲食提供も考えられる）・イベント（地域の活性化と構成員活動への参加）・都道府県別組織（都道府県風俗環境浄化協会）・関係方面との連携などについて運営目標を掲げ特別委員会として6チームを編成し、活動に入っております。

また、教師協会構成員の皆様の活動環境の活性化に向けて、ANAD アマチュア指導員普及活動の会員拡大や、頓挫していた「全ダ連ダンスフェスティバル」も復活に向けた取り組みを進めており、来春早々皆様のお手元に通知する予定です。

環境が激変する今日、全ダ連プロ教師資格を取得されている皆様が、参加型「全ダ連」の活動に参加する事により多くの成果を得、所属することを誇れるよう、皆様と共に知恵を出し合って参ります。

今後とも公益社団法人全日本ダンス協会連合会の活動に、ご理解とご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

風営法改正問題に対する全ダ連風営法対策委員会の対応と今後の見通し

風営法対策委員会・理事
小室 裕一

- 1 5月22日の定時総会においても取り上げられた風営法改正問題について、同日の理事会において、風営法対策委員会が、小川会長代理、村松副会長、福田常任理事、小室理事で編成されました。
伊藤会長、常任理事会、理事会と連携しつつ、対外的な折衝を行うとともに、全ダ連としての対応を検討・提案していくこととなりました。
- 2 風営法改正問題と社交ダンスの関係は、戦後の混乱した状況からダンスホール等設備を設け、客にダンスを躍らせる営業が風営法の規制対象となり、基準に従い営業許可を受けることから始まりました。ダンススクールもこの対象となりましたが、昭和59年に青少年の夜10時までの立ち入りが許され、平成10年には、指定された講習を受けた者がダンスを教授する場合、風営法の対象外とされることとなりました。全ダ連とJBD Fがこの講習を行える団体として指定されました。平成24年には、この2団体以外も指定を受けられるように改正されました（現在6団体）。これらの関係は、風営法第2条第1項第四号に当たり、客にダンスを踊らせるだけでなく飲食を提供するナイトクラブ等は第三号に、さらに客の接待をするキャバレーなどは第一号に当たります。
- 3 平成26年5月の時点で、すでにダンス文化推進議員連盟（小坂憲次会長。以下「議連」という）では、風営法からダンスを削除しようと議員立法を検討し、提案を目指していました。また、政府の規制改革会議では、やはり同様の趣旨の意見が出されていました。
対策委員会では、直ちに、顧問弁護士と相談し、第四号廃止の反対の意見をまとめ、要約ペーパーをもって、議連のメンバー、与党の政策担当幹部をはじめ、多くの国会議員に対し、会長以下で、①社交ダンス関係者の意見を十分聞いて決定すること、②四号は規制改革が先行し、現状で十分機能しており廃止により好ましからざる社交ダンス営業が出てくる可能性があることから、早急な四号廃止は反対であることを説明してまわりました。また、規制改革会議に対しても、重要な当事者の意見を聞かず方向を出す手続きに異議を唱えるとともに、反対の申し入れをしました。
その後、急遽、議連の会長・事務局長ヒヤリング、役員会における意見聴取を受けました。会期末が近づく6月5日、自民党内閣部会において、青少年や地域への影響などの問題指摘が多く出され、通常国会への議員提案が見送られ、原案を修正しつつ、政府提案を求めることとなりました。この段階での全ダ連の考え方は、6月15日付けでHP（ホームページ）に掲載されています。ここで、常任理事会、理事会を開き、報告と次の対応について協議し、引き続き、有識者会議への対応を行うとともに、四号廃止の場合の対応について検討をはじめました。

4 政府、国家公安委員会では、有識者による風俗行政研究会（座長前田雅英首都大学教授）を設け、議論を開始しました。7月15日第1回の研究会において意見聴取を受けました。全ダ連では、明確な論旨に基づき、四号廃止反対の議論を展開しました。資料は、連合会のHPにも公開されておりますが、警察庁のHP（保安課の研究会のところ）に、第1回研究会提出資料として、論旨（意見骨子は、最終の報告書に、他団体分とともに収録）とともに、6月2日の規制改革会議議長への申し入れ書、6月12日の国家公安委員会委員長への要望書もあわせて収録されています。

その後、補足意見を提出したうえ、パブリックコメントに対し、所属の先生方の協力を得つつ、全ダ連としてもしっかりしたものを提出しております（これらについても報告書に概要が掲載）。さらに、各委員の理解を得るため説明を試みるとともに、8月15日付けて、再度全ダ連として意見書を提出しました（この意見書も全ダ連HPと第4回研究会の団体提出意見書として掲載）。こうした全ダ連の意見の中で、特に、廃止した場合の懸念について、①かつてあった暴力団からのみかじめ料要求や不良外国人の干渉、②技術も倫理観もない教師・狭く暗い教室の出現、③出会い系ダンススクール等不健全な教室の出現、④ダンス教室を選ぶ生徒の困惑、⑤現行法令に従い講習を受け、自主規制で広く（66平米）明るい教室に投資した真面目な教室営業者の経済的な苦境、⑥社交ダンスのレベル低下・イメージに傷、ダンス文化にマイナスの6点を指摘しました。

しかし、最終的には、政府が6月24日、規制改革会議答申について四号廃止の規制改革計画を閣議決定したこともあって、報告書においても、配慮をしつつ、四号廃止止むなしとなりました。この間、対外的な意見表明として、HPへの意見掲載に加えて、9月5日付産経新聞対論に村松副会長のインタビュー記事が掲載されました。

5 この報告書に沿って法案がつくられるので、更に9月25日の理事会において、自主規制を確認した上で、経過措置・激変緩和措置及び具体的4点について国家公安委員会に対応を求め（HP掲載）、折衝を続けております。また、早ければ、臨時国会で法案成立後直ちに施行という事態に対応するため、特別対策委員会を立ち上げ、6つの小委員会で検討を始めることとしました。

6 10月24日、議連、与党に対する説明を終えた後、与党の審査を経て、法案は国会に提出されましたが（この過程でも議連・与党に対し働きかけを行っています）、解散により審議未了廃案となりました。

選挙後、再度通常国会に政府提案がなされ、来年春、法案は成立するものと見込まれます。それまでの間に、改正法実施にあたっての留意点等を検討し、接待、遊興や飲食との関係など風営法対応に抜かりがないようにするとともに、資格（試験・講習）の価値を高め、全ダ連として会員に貢献できるよう各小委員会（試験カリキュラム・飲食等自主規制・新たな催しイベント・他団体と協議会設置・各方面との連携・経営基盤の充実）の成果を積み上げていくことが肝要です。

今後、引き続き、会員皆様のご叱正・ご支援を戴き、社交ダンススクールの健全営業と社交ダンスの発展に寄与していくため注力してまいります。

全ダ連の今後の活動について

公益社団法人全日本ダンス協会連合会
副会長 村松 昌弘

全ダ連はダンスを教えるための資格を持ったダンス教師の団体であり、ダンスを営業として行うダンス教師の為にあるという事が前提となっています。

風営法から4号営業が削除されたとしても、3号営業までは残る可能性があるので、風営法という法令がなくなるわけではありません。風営法が存在するという事で1号営業における客に対する接待との区別もしなければなりません。

全ダ連は今後も警察庁と連携を図り、健全なるダンスの営業を行う免許を発行する内閣府が認めた公益社団法人として活動していきます。

ダンス教師は生徒にダンスの知識と技術を教える事で営業を行っていますが、そこには歴史ある「全ダ連のダンス教師資格者」であるという事の自覚とプライドを持って活動することが必要だと考えます。

全ダ連では激変するであろう今後のダンス業界に対応するために特別チームを編成して活動することを理事会で決定しています。

ダンスを教える教師としての試験制度やカリキュラムの見直しのチーム、仕事に結びつける為の各地域でのミックスコンペの開催、女性教師の仕事の為のレディースミックスコンペ、全日本ミックスコンペなどを企画するチーム、ジャスラックを含め各省庁と連携を保つチーム、他団体と連携を図るチーム、情報を速やかに教師協会会員に伝達するためホームページ並びにメールを管理するIT関連のチーム、さらには風営法から削除された時に接待にあたらないダンス教室の飲食の取り扱い、等の法律関係のチーム。

こうした事に関した6つのチームが立ち上げられ既に活動を始めています。

全ダ連の免許を取得したダンス教師が安心してダンスで生活ができるように様々な活動を行っていきますので、各会員のご理解とご協力をお願いいたします。

新教師協会のご紹介 1



JSTD 日本ダンス教師協会
会長 佐川 洋司

JSTD 日本ダンス教師協会の設立（2013 年 12 月 23 日）から、まもなく一年になろうとしています。

おかげさまで、設立当初は約 70 名だった会員数が、現在では約 120 名となり、活動内容に対する率直なご意見やご感想を数多く戴けるようになってまいりました。今後も、より充実した内容で、皆様のご期待にそえるよう、真摯な努力を重ねてまいります。

また、JSTD が所属する「東京地域会」では、各教師協会との協力体制をより盤石なものにするべく、各種委員会等にも積極的に取り組み、ひいては、全ダ連そのものの発展に貢献できる JSTD でありたいと、役員一同、決意を新たにしているところです。

JSTD 独自の活動内容としては、会員のダンス技術の研鑽のための講習会の実施と充実に、特別に力を注いでおり、参加者から大変ご好評を戴いております。

とくに、「月例講習会」では、チャンピオンコーチ・世界的権威の G. ハーン氏の著作『アドヴァンスト・テクニク』の内容を踏まえ、《最新のダンス・テクニク》をご紹介します。同時に、従来の「基本」テクニクが、最先端のダンス技術との関係で、どのように変容・進化しているかについて、繰り返し「基本」に立ち返りながら習得できる《JSTD 独自のプログラム》で講習を行い好評を戴いております。

また、「スポーツ部門」では、ストレッチや筋力トレーニングなど、《アスリート・トレーニング》についての研究も進めており、会員が日頃の練習やウォーミング・アップに自主的に取り入れることで、パフォーマンスのレベル・アップや、健康増進・身体能力の向上を図れるよう、随時ご紹介をしているところです。

そもそも JSTD は、従来の教師協会の運営方法に対する深い反省から発足した団体です。そのため、会員間の「互助」という協力体制を理想として、役員は手弁当で協会の運営に当たり、活発な議論を重ねています。

ダンスを愛するひとりひとりの人生が、より輝かしく、美しく、そして実り多きものとなりますよう、それこそが JSTD の願いであり、信念とするところです。

「千里の道も一歩から」の覚悟で、皆さまのご指導のもと、日々、創意工夫を重ねて行く所存ですので、何卒、各方面のご協力、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新教師協会のご紹介 2



九州ボールルームダンス教師協会
会長 桑野 英司

今年度より、九州ボールルームダンス教師協会を発足いたしました。

今、日本のダンス界は、大変な時期にきていると思います。

WDC、WDSF の敵対関係による影響で、また大きな団体の分裂危機を迎えています。

そして、風営法の改正 ダンス規制緩和という、新たな問題にも直面しています。

これらの問題は、少なからずとも我々全ダ連に所属している教師協会にも、何らかの形で降りかかってくるでしょう。

早期の収束を願っています。

そんな混沌としたなか、我々九州ボールルームダンス教師協会は、社交ダンス教師の原点である、社交ダンスの普及、地域のダンスの発展、教授技術の向上に努めてまいりたいと思います。

今後、皆様方と共に活動して参りますので、宜しくお願い申し上げます。

ダンスホール新世紀

教師募集中 !!

2層吹き抜け・100坪の広々とした豪華なフロア、

まわるミラーボール、おいしいお食事やお飲み物...

ダンスのお相手だけでなく、お客様に夢のような時間を提供するお仕事です。

詳しくはお電話にてお問い合わせください。

【ダンスホール新世紀】 店長：赤嶺英樹

東京都台東区根岸1-1-14

JR山手線 鶯谷駅(南口)より徒歩2分 東京外口日比谷線 入谷駅より徒歩5分

TEL：03-3874-7984 (担当：川手) E-mail：info-shinseiki@bossiweb.com

平成 26 年度 公益事業報告 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 20 日)

◆ 社会奉仕活動事業

■北関東地域会（栃木県ダンススポーツ教師協会）

会場名	大平町ゆうゆうプラザ 大会議室
訪問日	平成 26 年 5 月 7 日
訪問者	高根澤 利夫 他 1 名
参加者	25 名
内 容	民生員の方々に、車いすの機能・操作の基本及び乗り方、載せ方の講習。車いすダンスのデモンストレーションの披露。その後、車いすで踊る為のリードの仕方などの講習を行いました。

■南関東甲信越地域会（長野県スポーツダンス教師協会）

会場名	しなの鉄道 「坂城駅」 駅前式典会場
訪問日	平成 26 年 5 月 24 日
訪問者	後藤 敏一 他 9 名
参加者	180 名
内 容	坂城町主催の「坂城町エレベーター竣工記念式典」に参加する。当協会会員とウェルフェアダンス研究会の先生方にも協力していただき、ワルツ・ルンバをご披露しました。最後に“見上げてごらん夜の星”の手話ダンスを会場の皆さんと一緒に行いました。

■南関東甲信越地域会（長野県スポーツダンス教師協会）

会場名	長野市 中氷鉤老人センター
訪問日	平成 26 年 7 月 23 日
訪問者	後藤敏一 他 3 名
参加者	70 名
内 容	ディサービス利用者と職員にデモンストレーションをご披露しました。「七つの子」でルンバを踊ったりすると、曲に合わせて体を動かし実に皆さんが楽しそうであり、私達もこの活動の成果を実感しました。

■南関東甲信越地域会（長野県スポーツダンス教師協会）

会場名	埴科郡坂城町 老人ホーム 『はにしな寮』
訪問日	平成 26 年 9 月 7 日
訪問者	後藤 敏一 他 9 名
参加者	入居者と職員 70 名
内 容	入居者と職員を対象に歩行出来る方はソーシャルダンス、車いす利用者は車いすダンスでブルースとワルツを踊りました。その後、「ルンバ・チャチャチャ・スクエアルンバ・ワルツ・タンゴ」のデモンストレーションを披露。大変喜ばれ、次回の訪問を約束して終了しました。

■中部地域会（フリーダム愛知県ダンス教師協会）

会場名	愛知県尾張旭市 渋川公民館
訪問日	平成 26 年 11 月 23 日
訪問者	緑川 弥寿郎 他 5 名
参加者	21 名
内 容	視覚障害者 13 組による＜ブラインドダンス＞の演技発表。最後に、全員で「ジルバ」を楽しく踊り終了しました。

平成 26 年度 公益事業報告 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 20 日)

◆ 社会奉仕活動事業

■中部地域会（愛知県ソーシャルダンス教師協会）

会場名	ディサービス ほのか
訪問日	平成 26 年 9 月 20 日
訪問者	山下 譲 他 11 名
参加者	35 名
内 容	高齢者と職員にプロのデモンストレーション、アマデモンストレーション及びフォーメーションの披露。

■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

会場名	小規模グループハウス ひなた小幡
訪問日	平成 26 年 5 月 29 日
訪問者	武澤 秀一 他 1 名
参加者	30 名
内 容	「J i v e」と「W a l t z」のデモンストレーションを披露。70 年代の懐メロのダンス音楽を用いて簡単なステップを施設利用者並びに職員の方々と楽しく踊り終了しました。

■中部地域会（スターラインダンス教師協会）

会場名	グレイスフル浅山
訪問日	平成 26 年 7 月 17 日
訪問者	武澤 秀一 他 1 名
参加者	20 名
内 容	利用者と職員に 70 年代の懐メロのダンス音楽を用いて簡単なステップで踊りました。最後に、「J i v e」と「W a l t z」のデモンストレーションを披露。

■中部地域会（福井県ボールルームダンス教師協会）

会場名	花園ディサービスセンター
訪問日	平成 26 年 5 月 31 日
訪問者	茂 和男 他 5 名
参加者	32 名
内 容	近隣の方に「ブルース」と通所者の方に「マンボ」の合同の講習を行いました。最後に、ワルツ・タンゴ・スローフォックスロット・ルンバのデモンストレーションを披露しました。

■中部地域会（福井県ボールルームダンス教師協会）

会場名	花園在宅介護センター
訪問日	平成 26 年 6 月 28 日
訪問者	茂 和男 他 5 名
参加者	32 名
内 容	ディサービス入居者と通所者及び近隣の方々に、タンゴ・ワルツ・スローフォックスロット・チャチャチャのデモンストレーションを披露しました。音楽に合わせて皆さんが身体を揺らし楽しげでした。また、立てる人は立ち、歩けない方達までが、何かに掴ってマンボのステップ講習に参加されました。やりがいを感じた一時でした。

平成 26 年度 公益事業報告 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 20 日)

◆ 社会奉仕活動事業

■四国地域会 (徳島県ダンス教師協会)

会場名	阿波農村環境改善センター 1 階大ホール
訪問日	平成 28 年 6 月 22 日
訪問者	葛西 康良 他 8 名
参加者	200 名
内 容	チャリティダンスパーティを開催。社交ダンスの普及とアマチュアダンス愛好家達との交流を深める為に、プロによるスタンダード・ラテンのデモンストレーションを披露。その後、正しいダンステクニックをワンポイントレッスンし、ふれあいダンスタイムを設け楽しい交流の時間を過ごしました。収益の 1 部を徳島県児童養護施設協議会へ寄付。

■四国地域会 (徳島県ダンス教師協会)

会場名	小川内科ディサービス 中徳島の家
訪問日	平成 26 年 11 月 12 日
訪問者	葛西 康良 他 3 名
参加者	30 名
内 容	全員にブルース・マンボの簡単なステップを講習しました。立って歩けない方達は、椅子に座ったままリズムに合わせて足を動かし、その他の方は全員がブルース・マンボの簡単なステップで楽しく踊る時間を過ごしました。

■四国地域会 (高知県ダンス教師協会)

会場名	「高須保育園」
訪問日	平成 22 年 11 月 28 日
訪問者	金岡 真理 他 10 名
参加者	105 名
内 容	プロのダンス教師と園児の組み合わせによりデモンストレーション「タンゴ・クイック・ジルバ・ルンバ・サンバ」の披露。次に園児を年齢別に分け、マンボ・ジルバの講習を行い、子供向けの音楽で楽しく踊りました。その後、保育士だけで踊ってもらいましたが子供達には大うけでした。

■九州地域会 (熊本県社交ダンス教師協会)

会場名	特別養護老人ホーム「南風苑」
訪問日	平成 26 年 11 月 19 日
訪問者	水野 総一郎 他 3 名
参加者	160 名
内 容	ワルツ・スローフォックスロット・ルンバ・チャチャチャのデモンストレーションと共に、車いすダンスを披露。簡単な「マンボ・ルンバ」の講習の後、全員でこれを踊りました。最後に、「手のひらを太陽に」の曲で、手話ダンスを披露すると、職員や家族の皆さんからリハビリになると大変好評でした。

【社交ダンスの広場】近畿地域会より



俳句 腰伸びて ダンスレッスン 天高し
赤とんぼ 残暑も終わり ダンス舞う

(宇野昌明)

(聖桜庵)



川柳 ダンスして 喧嘩をしても 名コンビ
膝かばい リズムにのれぬ チャチャロック

(上島節子)

(田中政明)

社交ダンスの効能

男女が組んで踊る社交ダンスは、一見楽なようですが実際は結構運動になり、アンチエイジングに最適です。まず歩くよりは運動強度が高く、中高年の体力維持・向上に向いています。回転もしますからバランスが良くなり転倒予防になります。そして音楽に合わせて踊ることが脳を活性化し、認知症予防になります。また、パーティーでは男女共におしゃれをすることで気分が若返ると共に身体も元気になり、アンチエイジング効果絶大です。

社交ダンスの特徴は、男女が組んで踊るダンスだということ。そして、子ども、障害のある方、高齢者の誰もが気軽に踊ることができるこんな楽しくて刺激的な生涯スポーツはありません。

(神戸市西区 岩本)

ダンスとの出会い?初心者です

年を重ねるごとに運動の苦手な私は体を動かすことが億劫になっていました。

そんな時、ダンスとの出会いは、私に体を動かす楽しさを教えてくれました。

体力のない私は、初め不安でしたが、先生や周りの人々の温かい笑顔が、そんな気持ちをすぐに振り払ってくれました。

音楽に合わせて体を動かすことにより、心と体が軽くなっていくように感じます。また、ダンスを始めたことにより、自分なりの目標を持つことが出来たこと、そして先生や周りの人々の温かい心や笑顔に出会えたことも大きな収穫です。

これからも、ゆっくりとマイペースで自分らしくダンスと付き合っていこうと思っています。

(滋賀 近藤)

「ボールルームダンス用語解説辞典」(改訂補強版)

定価：5,390 円 (A-5 版 888 ページ)

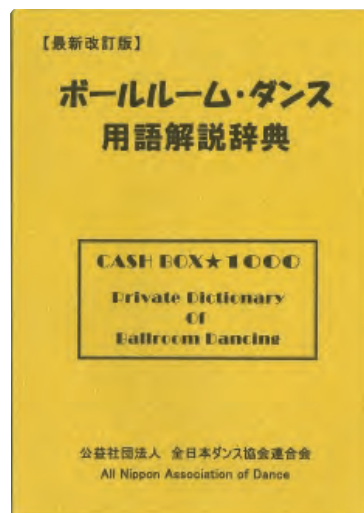
w147 × H210 × T36mm コンパクトサイズになりました。

ボールルームダンスに関わるあらゆる用語を A-5 版 888 ページに
わたり懇切丁寧に解説。

ダンス用語解説、ダンス音楽・音楽用語の解説、ダンスの歴史解説、
ダンス関連団体解説などなど。

これだけ多くのダンスに関する用語解説書は他に類を見ません。

個人でもお教室でも 1 冊は手元に置きたい解説辞典です。



ダンスがあるから病気にも打ち勝てる自分がいる

7月末のパーティーでのデモンストレーション出演のためのレッスンに励んでいたある日、かかりつけのクリニックから「肺がんの疑いあり」との連絡を受けました。

「乳がん」の手術から4年。検査の結果、転移や再発でなく、原発性の「肺がん」と診断。

凄いショックを受けながらもグズグズしていたらデモに間に合わないとの思いから躊躇なく手術を受けました。問題は抗がん剤投与で副作用を見る為に3週間の入院。病室で寝ているわけにはいかず、体力をつける為、病院の階段を1階から8階まで毎日昇り降り、ベッド利用のストレッチなどをして頑張りました。退院1週間後にパーティー。

当日は今までとは違う気持ちで大好きな「ヴェニーズワルツ」を踊りきることができました。踊り終わった後思わず胸があつくなりました。「踊りたい」と思う強い気持ちが、落ち込む私を前に向けてくれました。この素晴らしいダンスを教えてくれている先生や周りの人達に感謝し、今後も「病」と上手く向き合いながら、更にステップアップを目指しダンスを続けていこうと思います。

(草津みち子)

社交ダンスと偕老同穴? 夫婦仲良く

中年から始めた私の社交ダンスは、もう30年を越す。その間、大病を患い長期間レッスンを受けられなかった事もあり、未だに初級の域を出られず先生に迷惑ばかりかけている。

私のパートナーは、50年余年連れ添った人生のパートナーでもある。

夫婦共通の趣味を持ち、週1回のレッスンが楽しく待ち遠しく、当日は、家の用事もそこそこにレッスンに出かける。

私達は若い人のように身体は動かないけれど、習ったフィガーを翌週までにどの程度覚えていられるか。これが何よりの生き甲斐で足・腰の痛さをこらえ、少しでも上達できればと努力しているので、同窓の方々又諸先輩の方々今後共どうぞよろしく。

この文のタイトル「偕老同穴」とは、詩経の中の言葉で、夫婦が歳をとっても仲良く暮らすということ。これを忘れずにいつまでも妻とダンスを踊りたい。

(田中政やん)

「アドテク教本・DVD」世界的バリエーション・フィガー 教材

“A Technique of Advanced Standard Ballroom Figures”

教本・DVD(ミルコ&アレシア)

教本: 8,640 円 ② DVD(2枚組): 24,680 円

“A Technique of Advanced Latin-American Figures”

教本・DVD(ミハエル&ジョアンナ)

教本: 9,070 円 ② DVD(2枚組): 24,680 円

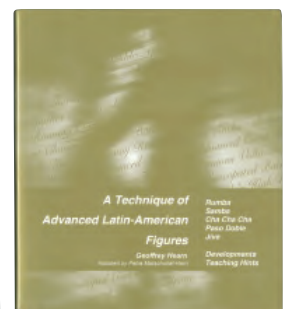
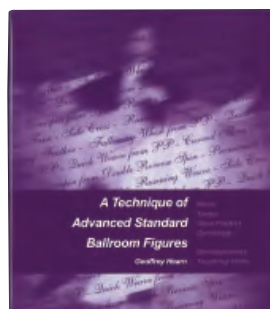
Geoffrey Hearn 氏 著

この教材は、ダンサー・教師・トレーナーそしてコーチの必需品であります。

それぞれのダンス種目の中で、種目の特徴をより良く表現するフィガーを厳選して詳細に解説。

更に教本内の全フィガーを、世界チャンピオンの2カップルがモデルとなり判り易く見せています。

ダンス技術・理論のレベルアップ教材として最適です。



社交ダンスの魅力

懐かしい音の響き、若い頃に馴染んだそのリズムが体を揺り動かす。あれから何年経っただろう。忘れていたときめきをもう何年も感じていない。心まで老いてきたのか、それとも長い間の色気のない職場が続いた性か。生活に花がない。

数年前、ある年配の女性から「社交ダンスをしませんか」とのお誘いを受けたことを思い出した。その時は自分の柄に合わないとお断りしたのだが今になって悔やまれる。

素直にお誘いに応じていれば少しは上達していただろう。社交ダンスを始めてかなりの年月が経つが未だ思うように踊れない。それでもいろいろなパーティーに一人チャレンジして参加する。下手な私が思い切ってご婦人にお相手を申し入れる。上手な方にとっては迷惑であろうが快くお付き合い頂く。1曲踊り「うまくリード出来ずにすみません」とお詫び申し上げると気遣ってか優しい言葉で返される。私のパーティー参加目的の大半がこの気品の良い優しさに触れる事にあるのかもしれない。

私は、3年前にちょっとした交通事故が原因で腰痛を発症。診断は、脊柱管狭窄症。痛みに耐えながら我慢してダンスを続けているうちに練習後は痛みも緩和される。ダンスの正しい姿勢で改善されてきたようである。今では、定期的練習を欠かすと一生歩けなくなるのではないかと多少脅迫された気にもなり練習を欠かさず練習日も増やしている。病院に通うことを考えると安上がりだし楽しい。考えれば、認知症予防にもなりそうだ。

(吉井利典)

ポエム？小さな花のワルツ

軽く甘い調に酔いながらあの人と踊ったソシアルダンス。

ふと若い頃、思い出し立ち上がり見上げるダンススタジオの看板。

86才の老いた胸にきらめいた♪。一瞬…“あゝ、踊ってみたい…”

この老いた足がせめて動く間に…帰りの散歩道を急ぎ歩きながら今覚えたばかりのスタジオの名を何度も何度も頭の中で繰り返しながら家路へと急ぎ、電話帳のページ探し、弾む指先でプッシュホンを押した。間違っていないようにと祈りつつ「プルル…プルル…プルル…」

「はい、こちら〇〇〇ダンススタジオです」。

あゝ、合っていた！ 合っていた！ 喜び入会決心し通い始めた。

56年振り？ぐらいいかな？。心配しながらステップ踏んだら、頭は忘れていたけれど…体が覚えていてくれた。嬉しい… 体が熱くなる。

心配が少しずつ雪解けのごとく消えていく恐る恐るステップを踏むとダンスシューズがキシキシとかすかに泣いている様に鳴っている。でもそれは嬉し泣きの様に心地よく響く私はその小さな喜びにただただ必至にしがみつく。

そして そして 枯れ行く寸前の小さな儚い老花をひっそりとこの胸にこの心に紅く 紅く 燃えて咲かそうとする

(滋賀県守山市 かわらだたづ子)

第18号 編集後記

本年度の「全ダ連だより」は、年末から年初にかけて皆様方のお手元に届くものと思われます。

衆議院の突然の解散により、風営法改正法案が来年度に持ち越される事となり、記事内容に大幅な変更が出た事から発行が遅れる事になりました。皆様方には何卒ご理解・ご了承の程お願い申し上げます。

この度の風営法改正法案では、風俗営業第4号営業が規制対象から除外となる見込みですが、ダンスは様々な形で新しい法案とも関係を継続します。

全ダ連では今後とも、風営法改正法案に関する様々な情報の入手やダンス教師及びダンス教授所に於ける活動条件に付いて調査を継続し、皆様方へ適確なご報告が出来る様努力して参ります。

新法案では、「ダンス指導に資格が不要」との話ですが、ダンス業界に無資格者が増えれば増えるほど、時間と共に有資格者を求める声が高くなるものです。

皆さんのダンス教師資格は、失う事は簡単ですが再発行には大きな費用と手間が掛かります。

ダンス教師資格者としてダンスへの研鑽を忘れることなく、有資格者として格差を発揮し、新たな時代を皆様と共に乗り切りたいと思います。来年度は、楽しい記事でまたお目にかかりたいと思います。

広報・出版委員会

試験のご案内

平成27年度 前期ダンス教師認定講習
平成27年6月11日（木）

平成27年度 後期ダンス教師認定講習
平成27年11月12日（木）

お便り募集

「全ダ連だより」に関する感想、全ダ連に対するご要望等、皆様の声をお聞かせ下さい。

川柳募集

あなたがダンスを通じて感じる事を川柳にして、是非ご投稿ください。

著作権使用料フリー CD 「DANCER'S COLLECTION」

vol. 1 vol. 2 vol.3 好評販売中

各シリーズ共 定価：3,240 円

全ての楽曲が、オリジナル。教室でも、サークルでも、著作権を気にすることなく使用できます。
各シリーズ共、スタンダード5種目、ラテン・アメリカン5種目、各2曲 計20曲を収録。初心者の方にもテンポが
明確で踊り易い楽曲です。是非レッスン他にお役立て下さい。



ダンスの基礎をしっかり学びたい！

自信を持って指導したい！

将来はプロに！

とお考えの貴方に お勧めします…



公益社団法人 全日本ダンス協会連合会（全ダ連・ANAD）認定の

アマチュア・ダンス指導員資格！

☆ANADアマチュア指導員☆

募集中！



公益社団法人全日本ダンス協会連合会

(All Nippon Association of Dance)

ANADアマチュア指導員資格認定委員会